

# 畜舎環境改善資材のご紹介

## 牛の住み処は快適ですか

これから夏をむかえます。暑くなってくると、牛の暑熱対策と同時に近所への臭い対策・ハエ対策に頭を痛めるお客様も少なくない事でしょう。

何も、近所の人間様に限った話ではありません。牛舎は牛さん達の生活の場として快適でしょうか。

今日は、こんな牛舎の環境を良くする製品をご紹介します。

### 一 微生物飼料「スノーエックス」

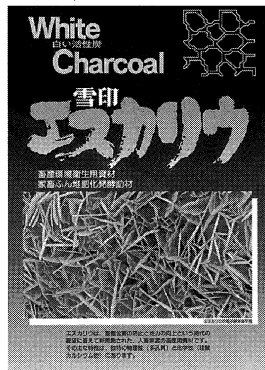
牛のエサに混ぜて食べさせると、エサの消化吸収を良くしてふん尿の悪臭を少なくします。

スノーエックスを食べさせ始めて一週間〜一〇日くらいから、牛舎全体の臭気が少なくなっていく方にはなかなか判らないものですが、たとえば「家に戻ったら作業服の臭いが気にならない」「たまたまた来た獣医さんから、この牛舎は臭わないと言われて気がつい

た」などの話を、お客様からよく聞きます。

これまでの経験では、有用菌が牛のお腹や牛舎全体に住み着くまでには二〜三か月かかるようです。この間、臭いはますます少なくなつて、牛の調子や毛づやが良くなつてくるのが、お分かりになると思います。そしてこのころから、堆肥の発酵が良くなつてくるのにも気がつく事でしょう。

牛舎が臭わないのは、エサがムダなく消化吸収され、牛の調子も良い証拠です。一日一頭当たり5gのスノーエックスを、ぜひ続けてみてください。悪臭のストレスから開放されたあなたの牛は、き



つと体調の良さや、乳量・乳成分で応えてくれるはずで

### 二 散布材 PAB (パブ) 50

微生物飼料スノーエックスの姉妹品で、堆肥材料に混ぜて発酵促進する製品です。

堆肥材料一tに対してPAB50を5kg、よく混ぜて積み上げてください。もちろん「水分調整」が堆肥化の第一要素ですのでお忘れなくお願い致します。

### 三 白い活性炭 「雪印エスカリウ」

珪素(シリカ)やカルシウムを主成分とする白い散布材で、牛床や畜舎の通路にまいて使います。

使い方は、牛一頭当たり二つかみのエスカリウを一日一〜二回バラまきます。

エスカリウは独特の多孔質(細かな隙間がたくさんある)形状を

していて、吸水性・保水性が高いので、牛舎の除湿と除臭効果があり、清潔な環境を保つことができます。

牛床を乾燥状態に保つことで、乳房炎等の予防ができ、牛をストレスから守ります。また、滑り止め効果がありますので、股開きの防止にも役立ちます。

エスカリウと一緒に排出されたふん尿は、堆肥化が良好なことが分っています。これはエスカリウによるアルカリ化と堆肥への酸素供給によって、堆肥の微生物環境が良くなるからです。堆肥発酵の促進をねらうには、堆積するとき、更にエスカリウを追加して散布すると効果的です。

以上、ともに我が社ではロングセラーの環境改善資材をご紹介します。牛舎の環境改善に、ぜひ一度お試し下さい。

(事業推進課 西)

## 雪印種苗株式会社

編集発行人 菊地 庸

本社 062-850 札幌市豊平区美園二条一丁目

TEL (011) 833-1126

FAX (011) 822-2582